

川村萬蔵 かわむら まんぞう 横人。文久二年八月生れ、明治十年六月十五日歿（一八七一—一九三〇）。本名義次（多根次）。別名川村謹。元老院に入り、諱事跡頃より廻り、明治二十二年貴族院勧務に轉じた。能句を吟詠する。著『萬蔵詩集』。一七八五年田行作等の秘密會に加入する。つづくは日本書士会。

繪畫、芭蕉傳著『芭翁遺集』（川鍋萬蔵著、遠山英一  
手塚光貴共選）、大正八年一月廿一日（即萬蔵之誕辰）新。